

週報

【2022/10 第2例会】

例会日：毎週金曜日

例会場：碧海信用金庫本店3F 安城市御幸本町15-1

TEL: 0566-75-8866 FAX: 0566-74-5678

Email: anjo-rc19580206@katch.ne.jp

HP: <http://www.anjo-rc.org>

■創立日：S33年1月10日

■RI加盟認証日：S33年2月6日

第3115回例会

2022年10月21日(金) 12:30~13:30

司会者：稲垣 礼子さん・河田 光司君

ソング：「四つのテスト」

ニコボックス委員会：成瀬 清二君

ゲスト及びビジター：加藤 弘様 功労会員

出席報告者：鶴田 香也乃さん

全会員数 54名

現在出席義務者数 42名

本日の出席人数 39名

内出席免除者の出席人数

出席率 82.90%

2022-23年度：RIテーマ

「IMAGINE ROTARY」

安城ロータリークラブ会長方針：

「チャレンジロータリー、笑顔で学ぼう」

■会長：奥田 法行

■幹事：市川 護

■クラブ会報：赤木禎行・辻隆士・恒川憲一・成田孝則



■ 会長挨拶

奥田 法行会長

1. 西尾一色RC60周年記念例会
2. 明祥中学校油ヶ淵クリーン活動



SDGs 12 『世界食料デー』

10月16日は世界食料デーです。世界に広がる飢餓や栄養不足、極度の貧困などの食料問題と、その解決策について考える日として、1981年に国連によって定められた国際デーのひとつです。

世界食料デーには、食料問題への意識喚起と、行動を促す様々な取り組みが世界各地で行われています。



生産されている食料の3分の1が捨てられている

現在、世界では毎年26億トン以上もの穀物が生産されています。在庫分もあるため、世界の人口のおよそ78億人が、十分食べられるだけの食料は生産されていると言われています。それにもかかわらず、2014年時点で9人に1人に当たる約8億人以上が飢えに苦しんでいます。その数は年々増加傾向にあり、2020年においては、コロナ禍によって前年から1億人以上増加しています。地域別の人数では、アジアが4億2500万人と最も多く、人口の占める割合では、アフリカが20%となっています。

どうして十分な食料がある一方で飢餓に苦しむ人が生まれるのでしょうか。その背景には膨大な食品ロスがあると考えられています。実際に生産された食料の3分の1は食品ロスとして捨てられていると推定されています。これらは20億人分の食料に値します。

『日本でも起こる？食糧危機』

日本でも年間646万トンの食品ロスが発生しています。これは日本人1人当たり毎日お茶碗1杯のごはんを捨てていることになります。また、この量は国連WFP協会が2017年に支援した食料の総量380万トンの約1.7倍の量にあたります。私たちの家庭から出る食品ロスは、289万トンと約半分を占めています。

これらは主に食べ残しや、賞味期限切れによる廃棄、可食部分の過剰除去によって生み出されており、こうした些細な積み重ねが大きな損失を生んでいます。

飢餓や栄養失調と聞くと、食料問題は私たち日本人の生活からほど遠いと感じるかもしれません。しかし、人口増加により食料需要の増加、異常気象による干ばつや風水害、パンデミックや戦争による流通網の停滞は確実に食料危機を悪化させており、先進国にもその影を落としています。



『#ごちそうさまチャレンジ』

- ▶ 先進諸国の中でも食料自給率が低く、災害大国である日本は、特に食料不足に陥りやすいと言われており、特に物理的なアクセスの途絶えによる影響が懸念されています。
- ▶ 例えば2011年の東日本大震災では、道路が封鎖され食料品が届かないという事例や、菓子パンやおにぎりなどの炭水化物が過剰に提供される傍ら、野菜や肉類の供給が不足し、栄養の偏った食生活を強いられるという事例が報告されています。
- ▶ ロシアとウクライナの戦争の影響で、小麦やトウモロコシ、大豆などの輸入ができなくなっています。日本の社会には値上げの嵐が襲っています。現在自給率100%のコメですら十分な備蓄がなく、万が一に対処できる状態とは言えません。
- ▶ 食品ロス・廃棄を無くし、食料の不安を解決するために、まずは一人一人が食料問題を自分ごとに捉え、できることから行動することが大切です。国連WFP協会が主催する『#ごちそうさまチャレンジ』に参加して、アクションを起こしましょう。



■ 幹事報告

市川 護幹事

1. 本日例会終了後 周年会議を開催致します。
2. 10/28(金)→10/26(水) グランドティアラ南名古屋(旧安城)にてガバナー公式訪問となります。
12:30～
例会終了後、ガバナーと写真を撮ります。理事メンバー及び希望者はホテル玄関にお集りください。
3. 11/3(木・祝)第9回安城ロータリー杯少年野球大会を開催致します。
4. 11/4(金)定款により休会です。
5. 11/12.13地区大会です。当日の案内は名札・プログラムが届きましたら配布いたします。
6. 12/2(金)総会の案内を配布しました。欠席の方は委任状を提出ください。
7. 12/18(日)の会員家族親睦例会の案内を配布いたしました。11/11締切りです。
8. 1/13(金)夜間新年初例会鯛常分店は、1/20(金)に変更。1/13の例会は年男放談を行います。
9. ゴルフ部会より 10/25(火)第2回安城RCゴルフコンペを開催致します。

【本日のセレモニー】

・ロータリーの友発表



◆ クラブフォーラム 地区米山記念奨学委員会卓話

テーマ「米山記念奨学事業について」

卓話者 地区米山記念奨学委員会委員 内藤教恵さん



- ・ 自己紹介
- ・ ロータリー米山記念奨学事業の概要
- ・ 米山奨学金と奨学生
- ・ 奨学生数の決定と選考
- ・ 寄付金の状況
- ・ 2760地区の記録映像
- ・ 学友会の活動紹介



自己紹介

- ・ 所属クラブ 安城ロータリークラブ (西三河分区)
- ・ 氏名 内藤 教恵
- ・ 職業分類 アパート経営
- ・ 会社 株式会社 アミカル
- ・ 役職 代表取締役



クラブ役歴・地区役歴

- | | | | |
|-----------------------|------------------------|-----------------------|--------------|
| ・ 2008 入会 | | ・ 2018-2019 | 米山奨学生 カウンセラー |
| ・ 2013-2014 | 社会奉仕委員長 | ・ 2019-2020～2020-2021 | 米山記念奨学委員会 委員 |
| ・ 2014-2015 | 青少年奉仕委員長 | ・ 2020-2021～2021-2022 | 地区研修実行委員会 DL |
| ・ 2014-2015～2016-2017 | 地区社会奉仕委員会 委員 | ・ 2020-2021～2021-2022 | 米山奨学生 カウンセラー |
| ・ 2017-2018～2018-2019 | 地区社会奉仕委員会 副委員長 (RCC担当) | ・ 2021-2022 | 地区スタッフ |
| | | ・ 2022-2023 | 米山記念奨学委員会 委員 |

■ 米山奨学事業の概要

- ## ■「米山基金」から70年



国内最大級の奨学生数



奨学生が決るまで

地区行事に出席義務

■ 当地区の米山奨学生

寄付金の状況

寄付金の推移



- 寄付はその前年とほぼ同額



■ 寄付実績

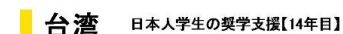


- ## 巣立った米山奨学生

■ 学友会(国内33、海外9)



■ 学友会の活動【海外】



- ## 学友による世界大会



- **272人**

台湾	韓国	中国	その他
85人	71人	59人	57人
- **ガバナーになった学友:3人**
 - リン・ゴンウイ
林 隆盛氏 (韓国) 1997-98年度 RID3650
 - キョウコウケン
許 國文氏 (台湾) 2005-06年度 RID3490
 - リン・カホン
林 華明氏 (台湾) 2015-16年度 RID3520
- **学友が作ったRC:6つ(4衛星?)**

恩返しの気持ち 学友からの寄付



恩返しの気持ち 学友からの寄付

- ・周順圭さん 50万ドルの恩返し
- ・中国・日本・米国が仲良くなってほしい、そのための寄付



知っておいていただきたい事

「再会 in 関東」

- ・2年に1度開催される米山学友の世界大会
- ・次回は2023年 8月 5~6日
- 「再会in関東」会場:茨城県つくば市



ぜひご参加ください!

奨学生に関わる危機管理

自然災害



病気・事故



ハラスメント

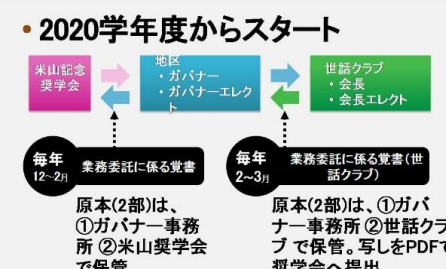


地区米山奨学委員会→危機管理委員会へ報告・対応

地区単位 のLINE グループ等	2020学年度 より現役奨学生 の傷害保険 (例会出席時)	奨学生 →ハラスメント 相談窓口 ロータリアン →賠償責任保険
------------------------	--	---

業務委託・覚書の締結

- ・2020学年度からスタート



米山記念奨学会 → 地区・ガバナー・ガバナーエレクト → 世話クラブ・会長・会長エレクト

毎年12~2月 業務委託に係る覚書
 原本(2部)は、①ガバナー事務所 ②米山奨学会で保管

毎年2~3月 業務委託に係る覚書(世話クラブ)
 原本(2部)は、①ガバナー事務所 ②世話クラブで保管。写しをPDFで奨学会へ提出

紺綬褒章の公益団体に認定

- ・2018年9月12日以降のご寄付が対象
- ・個人:500万円～ 団体/企業:1,000万円～
- ・分納可 (事前の申請が必要)



内閣府ホームページより

ご留意事項

- ・紺綬褒章申請を希望し、分納で手続きしたい方は、必ず事前にご相談ください
- ・紺綬褒章の申請には、ご本人の経歴をまとめた書類や、各種本人確認書類などが必要となります
- ・国へ申請後、褒章授与決定まで、数か月のお時間を頂戴しております



寄付金控除について

収入 → 所得 (必要経費(給与所得控除)) → 課税所得 (A 所得控除) → 所得税額 (B 税額控除) → 納める所得税

Q.どのくらい減税できますか?
 例: 10万円寄付

A. 所得控除の場合	22,540円
B. 税額控除の場合	39,200円

ロータリーの学友とは

ロータリー平和フェロー	ロータリー財団	ロータリー平和センター提携大学で学ぶ最高130人が世界中から選ばれる
ロータリー奨学生	ロータリー財団	主に、グローバル補助金による奨学金(日本からの送り出しは約40~50人)
青少年交換学生	国際ロータリー	15~19歳が対象の交換留学とホームステイ
ロータリー米山記念奨学生	ロータリー米山記念奨学会	日本で学ぶ外国人留学生が対象

奨学金の種類

学部課程	2022学年度 2022年7月1日現在	
修士・博士課程	9割以上	849人
地区奨励	大学以外の、短大・高专、専修学校の留学生	16人
クラブ支援	現役奨学生の延長支援	8人
海外応募者対象	海外にいる日本留学希望者が個人で応募	22人
海外学友会推薦	学友会が推薦する研究者の支援	3人

設立趣意書(昭和42年)

この法人は、主としてアジア諸国、又はその他のロータリー所在国の学生または学者に対し、わが国において勉強又は研究するための奨学金を支給し、よってロータリーの理想とする国際理解と親善に寄与することを目的として設立する。

この法人は、昭和27年*に東京ロータリー倶楽部が設定し、昭和32年に全国のロータリークラブに参加を求めて以来、逐年発展し、今や在日全ロータリークラブの共同事業となり、国際留学生に対する奨学金の支給を通じて、所期の目的たる国際理解と親善にも多大の成果を収めつつある、ロータリー米山記念奨学会の事業と財産を継承し、法人化によってその基礎を確立し、今後一層奨学事業の発展を期するため設立されるものである。

この法人は、全国ロータリークラブの寄付を主たる財源とし、ロータリー会員によって運営され、ロータリー目的達成に寄与することを目的としている。

昭和42年